

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月5日

上場会社名 前田金属工業株式会社
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 憲史
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 井上 昌良
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 06-6649-5967

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	2,834	6.0	235	5.8	246	1.6	217	39.1
24年5月期第3四半期	2,674	16.7	222	107.6	242	86.0	156	269.0

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 363百万円 (34.3%) 24年5月期第3四半期 270百万円 (164.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	21.16	—
24年5月期第3四半期	15.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第3四半期	5,118	2,160	42.2
24年5月期	5,085	1,852	36.4

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 2,160百万円 24年5月期 1,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	3.00	—	5.00	8.00
25年5月期	—	3.00	—		
25年5月期(予想)				5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	8.5	440	14.3	400	△0.3	340	28.7	33.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期3Q	11,713,000 株	24年5月期	11,713,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年5月期3Q	1,401,929 株	24年5月期	1,531,276 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期3Q	10,272,340 株	24年5月期3Q	10,183,632 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成における特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結会計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要の下支えに加え、新政権に対する期待感から、円安や株高が進行し輸出企業を中心に業績の改善が見込まれるとともに、個人消費も回復傾向にあります。一方では欧州の債務問題、中国経済の減速ならびに日中関係の悪化が企業心理を冷やしており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」での優位性をさらに高めるために、生産・出荷体制の刷新と新製品開発力の強化を目的に新工場を建設し、本格操業いたしました。また、新工場には実際に製品に触れていただくことができる体験型ショールームを設置し、お客様により一層当社の製品を知っていただき、理解を深めていただきますよう努めてまいりました。また一方で、国内外市場で信頼されるブランドの育成を最重点課題と位置付け「TONEブランド」の浸透・確立を図るために、品質の向上、お客様要望を的確に捉えた新規製品の開発と製品供給に努めてまいりました。さらに市場深耕を図るため特殊品受注をより一層推進するなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

その結果、作業工具の売上高は、回復に向かいつつある個人消費・設備投資の増加などを背景に16億7千9百万円、機器類の売上高は、特殊品受注に加え、東南アジア向け輸出や北米市場の緩やかな回復にも支えられ11億5千4百万円となりました。従いまして当第3四半期連結累計期間における売上高合計は28億3千4百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加を主因に改善することができ、さらに諸経費削減に鋭意努力いたしました結果、営業利益は2億3千5百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益は2億4千6百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

また、固定資産売却益5千7百万円および法人税等8千万円の計上により、四半期純利益は2億1千7百万円（前年同期比39.1%増）となりました。

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類ならびに機器類の売上に関して緩やかながらも回復基調がありますものの、依然として動きは不安定な状況の中、売上の伸長に懸命な努力を傾注いたしました結果、売上高合計は21億8千1百万円（全年同期比2.5%増）となりました。その内訳としては西日本全体が10億6千1百万円（前年同期比4.5%増）、東日本全体が11億1千9百万円（前年同期比0.7%増）であり、前年同期を上回りました。

海外におきましては、東南アジア市場を中心に作業工具類の売上が引続き好調に推移するとともに、北米市場の確かな回復を背景に機器類における売上も一部に本格的な回復基調が見受けられ、輸出合計は6億5千2百万円（前年同期比19.6%増）となり、前年同期を大きく上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は51億1千8百万円となり前連結会計年度末に比べ3千2百万円増加しました。

この主な要因は、売掛金の減少2億4千万円等がありましたが、原材料及び貯蔵品の増加1億8千8百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は29億5千7百万円となり前連結会計年度末に比べ2億7千5百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加1億3千1百万円等がありましたが、短期借入金の減少2億6千万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は21億6千万円となり前連結会計年度末に比べ3億8百万円増加しました。この主な要因は、利益剰余金の増加1億2千7百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の通期業績予想につきましては、平成25年1月10日公表いたしました通期の業績予想から変更ありません。なお、平成25年3月25日にお知らせいたしましたとおり、固定資産の譲渡に伴い平成25年5月期決算において特別利益として固定資産売却益を計上する見込であります。本件を織込んだ平成25年5月期の通期業績予想につきましては、現在精査中であり、確定次第お知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産等については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	190,181	178,930
受取手形及び売掛金	1,171,106	915,920
有価証券	5,583	—
商品及び製品	602,869	827,557
仕掛品	326,563	329,032
原材料及び貯蔵品	326,361	515,175
その他	13,632	26,518
貸倒引当金	△5,270	△3,110
流動資産合計	2,631,028	2,790,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	576,274	550,782
機械装置及び運搬具（純額）	71,666	61,230
工具、器具及び備品（純額）	27,526	20,765
土地	740,348	740,321
リース資産（純額）	60,731	65,965
建設仮勘定	372	1,695
有形固定資産合計	1,476,919	1,440,761
無形固定資産		
リース資産	12,913	36,948
ソフトウェア仮勘定	92,380	—
その他	7,394	52,821
無形固定資産合計	112,687	89,770
投資その他の資産		
投資有価証券	628,929	648,855
その他	246,521	159,168
貸倒引当金	△10,738	△10,363
投資その他の資産合計	864,713	797,660
固定資産合計	2,454,320	2,328,192
資産合計	5,085,349	5,118,218

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	655,273	786,805
短期借入金	1,123,580	863,260
リース債務	28,752	28,721
未払法人税等	16,540	74,765
賞与引当金	50,185	26,527
未払金	107,926	84,009
未払費用	34,967	26,639
設備関係支払手形	3,680	4,408
資産除去債務	—	15,000
その他	7,963	12,651
流動負債合計	2,028,870	1,922,789
固定負債		
長期借入金	746,368	609,838
長期末払金	98,315	96,044
リース債務	97,849	79,026
繰延税金負債	43,021	69,491
退職給付引当金	197,911	174,628
資産除去債務	18,701	3,760
その他	2,300	2,300
固定負債合計	1,204,467	1,035,089
負債合計	3,233,337	2,957,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,518,365	1,646,189
自己株式	△403,240	△369,138
株主資本合計	1,883,505	2,045,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,494	114,907
その他の包括利益累計額合計	△31,494	114,907
純資産合計	1,852,011	2,160,339
負債純資産合計	5,085,349	5,118,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	2,674,005	2,834,413
売上原価	1,678,668	1,753,219
売上総利益	995,336	1,081,193
販売費及び一般管理費	772,433	845,392
営業利益	222,903	235,800
営業外収益		
受取利息	938	324
受取配当金	15,844	16,550
投資有価証券売却益	7,042	43
受取賃貸料	2,430	2,700
その他	4,478	6,886
営業外収益合計	30,733	26,505
営業外費用		
支払利息	9,711	10,063
不動産賃貸原価	1,000	1,447
為替差損	85	4,433
その他	465	9
営業外費用合計	11,262	15,953
経常利益	242,374	246,352
特別利益		
固定資産売却益	—	57,466
特別利益合計	—	57,466
特別損失		
投資有価証券評価損	83,644	5,500
固定資産除売却損	—	332
特別損失合計	83,644	5,832
税金等調整前四半期純利益	158,729	297,986
法人税、住民税及び事業税	2,419	80,608
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2,419	80,608
少数株主損益調整前四半期純利益	156,309	217,378
四半期純利益	156,309	217,378

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,309	217,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114,631	146,402
その他の包括利益合計	114,631	146,402
四半期包括利益	270,940	363,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,940	363,780

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
【セグメント情報】

① 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,002,814	1,125,368	545,821	2,674,005	—	2,674,005	2,674,005
セグメント間の 内部売上高又は振替高	13,573	△13,573	—	—	—	—	—
計	1,016,387	1,111,795	545,821	2,674,005	—	2,674,005	2,674,005
セグメント利益	52,374	67,627	102,901	222,903	—	222,903	222,903

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,051,717	1,129,784	652,911	2,834,413	—	2,834,413	2,834,413
セグメント間の 内部売上高又は振替高	10,232	△10,232	—	—	—	—	—
計	1,061,949	1,119,552	652,911	2,834,413	—	2,834,413	2,834,413
セグメント利益又	72,215	61,549	102,035	235,800	—	235,800	235,800

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は平成25年3月25日をもちまして下記固定資産を譲渡いたしました。

- | | |
|----------|-------------------------------|
| ① 譲渡の理由 | 今後の事業体制のさらなる強化と財務体質の強化をはかるため。 |
| ② 譲渡の相手先 | 株式会社イシカワ |
| ③ 譲渡資産 | 大阪市東成区深江北三丁目に所在する土地建物(旧本社工場) |
| ④ 売買契約日 | 平成25年3月4日 |
| ⑤ 引渡日 | 平成25年3月25日 |
| ⑥ 譲渡価格 | 774,570千円 |
| ⑦ 譲渡益 | 754,997千円 |